

タカラスタンダードによるリフォーム事例コンテスト 「家事らくリフォーム作品コンテスト 2023」開催 応募総数が4年で倍増

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、リフォーム需要獲得施策の一環として、期間内にタカラスタンダードの商品を納入したリフォーム現場を対象に、施主さまのお悩み・ご要望に対して満足度が高いか、“家事らく”を実現できているか等を審査基準に優れた施工現場を表彰する「家事らくリフォーム作品コンテスト 2023」を開催します。



第4回「家事らくリフォーム作品コンテスト 2022」全国最優秀作品

左：「キッチン&リビング部門」、中央：「浴室&サニタリー部門」、右：「エマウォール部門」

「家事らくリフォーム作品コンテスト」は、多くの方に「水回りリフォームで実現する豊かな暮らし」を発信し、水回りリフォーム需要を喚起することを目的に、2018年から始まり今回で5回目となります。対象は、全国約3,000社のタカラスタンダードパートナーショップ加盟店。キッチンとリビング・ダイニングが対象の「キッチン&リビング部門」と、浴室と洗面室・トイレが対象の「浴室&サニタリー部門」に加え、ホーロー内装材が対象の「エマウォール部門」が昨年より新設されました。

応募総数も年々増加傾向で、2018年に開催された第1回の応募総数が約400件だったのに対し第4回を迎えた昨年は約800件と、開催当初の倍以上のご応募をいただいています。

本コンテストでは、全国32地区で「地区最優秀賞」「地区優秀賞」として選ばれた中から、さらに部門ごとに「全国最優秀賞」1作品、「全国優秀賞」2作品ずつの合計9作品が選ばれます。受賞作品は、タカラスタンダードのホームページや全国約160カ所のショールームでの掲示など、さまざまな方法で紹介します。水回りリフォームを考えているユーザーの皆さまに、当社の商品を使った「家事らくリフォーム」の具体例を広くご覧いただくことで、ワクワクする水回りリフォームに踏み切る一助としていただきます。

タカラスタンダードは、「家事らくリフォーム作品コンテスト」を通じて、お客さまへのご提案の幅を広げ顧客獲得に繋げるのみならず、満足度の高いリフォームをご提供し続けることで、業界の発展に貢献してまいります。

<コンテスト概要>

【応募資格】	タカラスタンダードパートナーショップ加盟店
【応募条件】	①加盟店が設計・施工したリフォーム現場 ②2022年11月1日（火）～2023年9月30日（土）の期間内に実施したリフォーム現場 ③各部門、タカラスタンダードの商品を採用している現場
【応募期間】	2023年7月1日（土）～9月30日（土） ※全国最優秀賞・優秀賞の表彰式は開催時の状況に応じて実施方法を検討します。
【募集部門】	①キッチン&リビング部門 / ②浴室&サニタリー部門 / ③エマウォール部門
【審査基準】	①“家事らく”実現度 / ②ユーザー満足度 / ③アイデア / ④デザイン / ⑤バリュー

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912年5月30日（創業111年） / 売上高<連結>：2,274億円（2022年度） / 従業員数<連結>：6,445名（2023年3月末時点）]